
ロビー


1階展示室


3階展示室

つなぎ美術館は、熊本県水俣・葦北地域における芸術文化活動の拠点として2001年4月に開館した津奈木町立の美術館です。第2次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之をはじめとする熊本県ゆかりの作家による作品やタイ山岳民族の衣装など約450点を収蔵しています。

野外彫刻群

津奈木町では1984年から「緑と彫刻のあるまちづくり」に取り組んでおり、町内の要所には佐藤忠良の作品をはじめとする16点の彫刻を展示しています。


岩野勇三《爽風》1985年


佐藤忠良《ひまわり》1996年


笹戸千津子《シャツブラウス》1994年

INFORMATION 利用案内

開館時間
10:00~17:00（入館は16:30まで）

休館日
水曜日（祝日の場合は翌日）、12／29~1／3
※臨時休館する場合がございます。

観覧料
展覧会によって変わります。
※水俣市・葦北郡内の学校による利用は事前申請により無料。

喫茶室
10:00~16:30
※臨時休業する場合がございます。

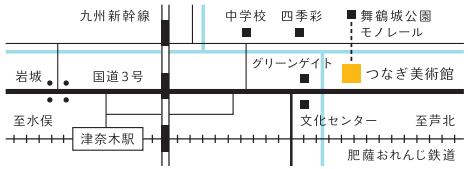
駐車場
13台
※つなぎ文化センターの駐車場もご利用いただけます。

モノレール
往復300円　片道200円
※臨時運休する場合がございます。

美術館と舞鶴城公園展望所を結ぶモノレール（全長241m最高勾配33度）で片道5分のミニトリップが楽しめます。同展望所には野外彫刻が設置されており、晴れた日には不知火海が望めます。



ACCESS アクセス





▶ 肥薩おれんじ鉄道・津奈木駅から徒歩10分
▶ 南九州西回り自動車道・津奈木I.C.から車で3分
▶ JR九州新幹線・新水俣駅から車で10分

つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM
〒869-5603　熊本県葦北郡津奈木町岩城494
TEL:0966-61-2222　FAX:0966-61-2223
http://www.town.tsunagi.lg.jp/Museum/

2016.4-2017.3 SCHEDULE & INFORMATION


《ホテルの窓より》境野一之 1964年 つなぎ美術館蔵

2016–2017 SCHEDULE 展覧会スケジュール

西野達
あなたの過去、私の秘密、彼女の神話


撮影:洞沢佐智子

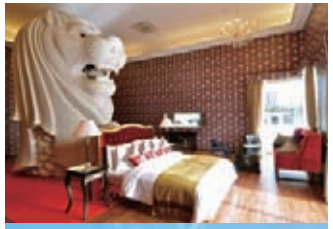
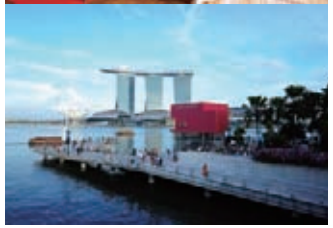



Photo:Tatzu Nishi


Photo:Yusuke Hattori
《The Merlion Hotel》2011　※参考作品

ベルリンと東京を拠点に活躍するアーティストの西野達（Tatzu Nishi）による地域資源を活かした住民参画型のプロジェクト。大胆なアイデアによる大型作品を館外にて公開します。詳細はホームページなどでお知らせします。 展覧会期：11月～1月頃

淺井裕介　アート・ロード・ミーティング つなぎの根っこ



画家の淺井裕介が参加者とともに肥薩おれんじ鉄道津奈木駅周辺など町をアートで彩る2014年度から続くプロジェクト。詳細はホームページなどでお知らせします。

開催日：5月28・29日／8月27・28日／10月15・16日／12月10・11日



柴川敏之　プロジェクト・プレイベント

2000年後の未来から現代社会を俯瞰するアーティストの柴川敏之による地域資源を活用した住民参画型のプロジェクトを2017年度に開催します。2016年度は準備を兼ねたプレイベントを開催します。詳細はホームページなどでお知らせします。

《2000年後に発掘された招き猫の化石（出土品）》2008 作家蔵
※参考作品

4 April
5 May
6 June
7 July
8 August
9 September
10 October
11 November
12 December
1 January
2 February
3 March

1F　1F展示室


《赤崎風景》2015年 作家蔵

4/29（金・祝）＼7/18（月・祝）
澤村武山　いつもの風景、流れるとき

関連プログラム　アーティストトーク：5/21（土）14:00～

身近な風景を描き続ける熊本在住の画家、澤村武山の新作を中心に展示します。

7/21（木）＼7/26（火）　松元念一郎個展　※貸し会場事業のため観覧時間についてはお問い合わせください。　無料


《遠雷》宮崎静夫 1982年 つなぎ美術館蔵

有料
8/4（木）＼9/4（日）　熊本の現代作家展'16（収蔵品）
坂本善三、宮崎静夫など熊本ゆかりの作家の作品を展示します。


《真昼の不知火》2013年 作家蔵　※参考作品

9/17（土）＼11/27（日）
アーティスト・イン・レジデンスつなぎ2016
幸田千依　絵に成る暮らし

関連プログラム　アーティストトーク、ワークショップなどを開催します。詳細はホームページまたは展覧会のチラシでお知らせします。

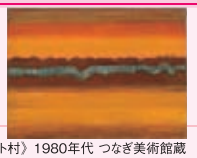
全国各地で滞在制作を行い、人や物との関わりから作品を生み出す幸田千依の個展。4か月にわたる津奈木町滞在で制作した新作を展示します。


会場風景

無料
12/3（土）＼1/10（火）
葦北郡小中学校子ども美術展
葦北郡小中学校図工・美術担当者会主催の展覧会。地域の小中学生が授業で取り組んだ絵画約400点を展示します。


《sacrifice》片桐功敦

無料
1/21（土）＼2/19（日）
はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト成果展
アートで伝える考える 福島の今、未来
福島で震災と原発事故によって生じた課題に文化芸術の視点から取り組んだアートプロジェクトの成果を展示します。


《ベスト村》1980年代 つなぎ美術館蔵

有料
3/4（土）＼4/16（日）
境野一之展　抽象世界へのいざない'17（収蔵品）
海老原喜之助の跡を継ぎ第二次海老原美術研究所の所長を務めた境野一之。旧満州（現中国東北部）や熊本での体験をモチーフに描いた詩情あふれる作品を展示します。

掲載内容は変更になる場合がございます

3F　3F展示室


《ビニールハウスの見える住宅地》2016年 作家蔵

有料

U-39 KUMAMOTO



無料
7/30（土）＼9/6（火）
福嶋さくら　あしたはさかのぼる
熊本ゆかりの若手作家による作品を紹介する「U-39KUMAMOTO」。

《watch for》2015年 作家蔵　※参考作品


《あっちの水》2013年 作家蔵　※参考作品

有料

無料
12/17（土）＼2/5（日）
境野一之ヨーロッパの風景画展（収蔵品）
境野一之が欧州旅行での体験をもとに描いた油彩画などを展示します。

無料
2/18（土）＼4/16（日）
タイ山岳民族 アカ族とヤオ族の衣装（収蔵品）
「タイ山岳民族の衣裳とくらし」展（2002年）の開催にあたり、現地で収集した資料の中からアカ族とヤオ族の衣装を展示します。